

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2011年3月1日～2021年2月17日	
運用方針	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド受益証券への投資を通じて、先進国通貨債権および新興国通貨債権に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要運用対象	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(毎月決算型)	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド	今後の世界経済の成長のけん引役になることが期待される国(ニューリーダー)の債券を中心に投資します。
組入制限	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(毎月決算型)	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	年12回の決算時(毎月17日、休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

## HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(毎月決算型)

### 運用報告書(全体版)

第91期	(決算日)	2018年9月18日)
第92期	(決算日)	2018年10月17日)
第93期	(決算日)	2018年11月19日)
第94期	(決算日)	2018年12月17日)
第95期	(決算日)	2019年1月17日)
第96期	(決算日)	2019年2月18日)

### ◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(毎月決算型)」は、2019年2月18日に第96期の決算を行いましたので、第91期～第96期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

### HSBC 投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング  
 ≪お問い合わせ先(クライアントサービス本部)≫  
 電話番号: 03-3548-5690  
 (営業日の午前9時～午後5時)  
 ホームページ: [www.assetmanagement.hsbc.com/jp](http://www.assetmanagement.hsbc.com/jp)



◎最近5作成期の運用実績

作成期	決 算 期	基準価額 (分配落)	期 騰 落 率		債券組入率 比	債券先物率 比	純 資 産 額
			税 込 分 配	み 金			
第12作成期	第67期 (2016年 9月20日)	円 6,733	円 40	% △1.7	% 92.6	% —	百万円 29,062
	第68期 (2016年10月17日)	6,881	40	2.8	93.0	—	26,442
	第69期 (2016年11月17日)	6,776	40	△0.9	92.9	—	24,820
	第70期 (2016年12月19日)	7,121	40	5.7	92.8	—	24,939
	第71期 (2017年 1月17日)	7,016	40	△0.9	94.0	—	23,853
	第72期 (2017年 2月17日)	7,135	40	2.3	93.9	—	23,271
第13作成期	第73期 (2017年 3月17日)	7,123	40	0.4	92.3	—	22,392
	第74期 (2017年 4月17日)	6,903	40	△2.5	92.9	—	21,122
	第75期 (2017年 5月17日)	7,109	40	3.6	94.0	—	20,873
	第76期 (2017年 6月19日)	7,143	40	1.0	93.8	—	20,040
	第77期 (2017年 7月18日)	7,270	40	2.3	94.7	—	19,717
	第78期 (2017年 8月17日)	7,149	40	△1.1	94.2	—	18,773
第14作成期	第79期 (2017年 9月19日)	7,271	40	2.3	93.7	—	18,253
	第80期 (2017年10月17日)	7,154	25	△1.3	94.0	—	17,276
	第81期 (2017年11月17日)	7,048	25	△1.1	92.6	—	14,989
	第82期 (2017年12月18日)	7,071	25	0.7	92.2	—	14,241
	第83期 (2018年 1月17日)	7,110	25	0.9	92.7	—	13,863
	第84期 (2018年 2月19日)	6,806	25	△3.9	94.4	—	12,708
第15作成期	第85期 (2018年 3月19日)	6,651	25	△1.9	94.5	—	11,977
	第86期 (2018年 4月17日)	6,784	25	2.4	94.2	—	11,889
	第87期 (2018年 5月17日)	6,593	25	△2.4	93.3	—	11,221
	第88期 (2018年 6月18日)	6,452	25	△1.8	93.6	—	10,679
	第89期 (2018年 7月17日)	6,597	25	2.6	94.4	—	10,588
	第90期 (2018年 8月17日)	6,324	25	△3.8	93.7	—	9,777
第16作成期	第91期 (2018年 9月18日)	6,256	25	△0.7	93.1	—	9,233
	第92期 (2018年10月17日)	6,372	25	2.3	92.6	—	9,095
	第93期 (2018年11月19日)	6,363	25	0.3	92.3	—	8,760
	第94期 (2018年12月17日)	6,346	25	0.1	93.0	—	8,420
	第95期 (2019年 1月17日)	6,294	25	△0.4	93.9	—	8,139
	第96期 (2019年 2月18日)	6,394	25	2.0	93.9	—	8,153

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債券組入率 比	債券先物率 比
		円	騰 落 率 %		
第91期	(期 首) 2018年 8月17日	6,324	—	93.7	—
	8月末	6,305	△0.3	93.4	—
	(期 末) 2018年 9月18日	6,281	△0.7	93.1	—
第92期	(期 首) 2018年 9月18日	6,256	—	93.1	—
	9月末	6,433	2.8	93.1	—
	(期 末) 2018年10月17日	6,397	2.3	92.6	—
第93期	(期 首) 2018年10月17日	6,372	—	92.6	—
	10月末	6,321	△0.8	92.7	—
	(期 末) 2018年11月19日	6,388	0.3	92.3	—
第94期	(期 首) 2018年11月19日	6,363	—	92.3	—
	11月末	6,425	1.0	92.3	—
	(期 末) 2018年12月17日	6,371	0.1	93.0	—
第95期	(期 首) 2018年12月17日	6,346	—	93.0	—
	12月末	6,245	△1.6	93.2	—
	(期 末) 2019年 1月17日	6,319	△0.4	93.9	—
第96期	(期 首) 2019年 1月17日	6,294	—	93.9	—
	1月末	6,349	0.9	93.9	—
	(期 末) 2019年 2月18日	6,419	2.0	93.9	—

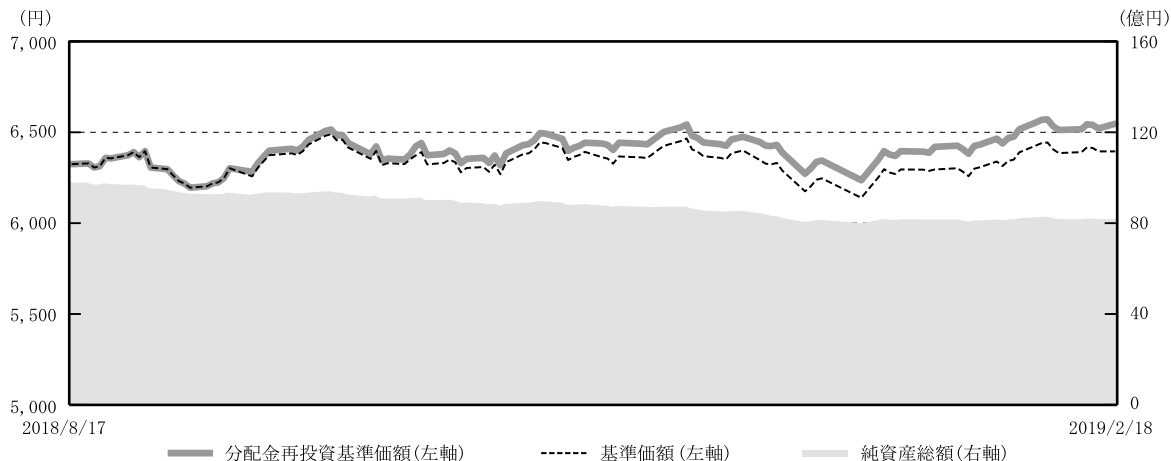
(注) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ◎当作成期の運用状況と今後の運用方針

### 1. 基準価額等の推移について（第91期～第96期：2018年8月18日～2019年2月18日）



#### 【基準価額・騰落率】

第91期首：6,324円

第96期末：6,394円（既払分配金（税込み）：150円）

騰落率：+3.5%（分配金再投資ベース）

- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- \* 分配金を再投資するか否かについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、それぞれのお客様の損益の状況を示すものではありません。
- ・ 分配金再投資基準価額は、作成期首（2018年8月17日）の値を基準価額と同一になるように指数化しております。

### 2. 基準価額の主な変動要因

#### <上昇要因>

ブラジル債券、オーストラリア債券などへの投資効果（利子収入と債券価格の上昇）が基準価額にプラスに寄与しました。また、ブラジルレアルの対円での上昇などもプラスに働きました。

#### <下落要因>

インドネシア債券、メキシコ債券などの価格下落（利回り上昇）や、ノルウェークローネやオーストラリアドルが対円で下落したことなどがマイナス要因となりました。

### 3. 投資環境について

#### 【債券市況】

作成期の債券市場は、投資対象国により異なる動きとなりました。

先進国債券市場は、米連邦準備制度理事会（FRB）の利上げなどをを受けて、カナダとノルウェーは2018年10月初旬まで利回りが上昇（価格は下落）した後に低下に転じました。オーストラリアとニュージーランドは11月初旬まで利回りが上昇（価格は下落）した後に低下（価格は上昇）しました。2018年末以降は、FRBがハト派的スタンスに傾斜し、原油価格が反落する中で、作成期末まで先進国国債は全般的に利回りが低下（価格は上昇）しました。

新興国債券市場は、作成期初から9月～10月にかけて利回りは上昇（価格は下落）傾向となりました。この間は、米国の利上げを背景に、新興国からの資金流出懸念が高まりました。2018年末以降は、米国の金利先高感の後退、原油価格の反落などをを受けて、全般的に利回りは低下（価格は上昇）しました。特にブラジルは利回りの低下が目立ちました。同国では、10月の大統領選挙で市場寄りのボルソナロ氏が選出され、2019年1月に発足した新政権の年金を含む社会保障制度改革に取り組む姿勢が市場で好感されました。

#### 【為替相場】

投資対象国の通貨は対円で、異なる動きとなりました。作成期間を通して見ると、オーストラリアドル、カナダドル、ノルウェークローネ、メキシコペソ、インドルピーは下落、ニュージーランドドル、ブラジルリアル、インドネシアルピア、マレーシアリング、南アフリカランドは上昇しました。2018年末以降は、投資対象国の通貨は全般的に上昇しました。米国の金利先高感の後退を受けて、特に新興国通貨が対円で上昇しました。

### 4. ポートフォリオについて

#### <HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン（毎月決算型）>

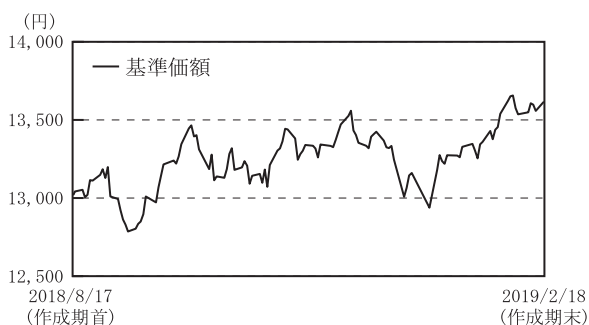
「HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド」への投資を通じて、投資対象としている先進国と新興国の債券に投資しました。

#### <HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド>

国別組入比率は、経済・市場環境を考慮し、先進国債券については、作成期を通してオーストラリア債券を14%程度、カナダ債券を18%程度、ニュージーランド債券を5%程度、ノルウェー債券を10%程度の組入比率で維持しました。

新興国債券については、作成期を通して、ブラジル債券、メキシコ債券、インドネシア債券、マレーシア債券の組入比率をそれぞれ10～12%程度、南アフリカ債券を5～6%程度、インド債券\*を4～5%程度に維持しました。また、作成期を通して、ポートフォリオ全体でデュレーションを5～6年程度、平均格付けをA～A+程度としました。

基準価額（マザーファンド）の推移



\*ルクセンブルク籍のインド債券ファンドを保有することで、インド債券への実質的な投資を行いました。

## 5. ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## 6. 分配金について

第91期から第96期における分配金は、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、いずれも25円（1万口当たり・税引前）とさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

## 7. 今後の運用方針

投資対象国のうち、オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、ノルウェーは米国の債券利回りと連動性が高く、今後、米国での追加利上げや米国国債利回りの上昇に伴い、国債利回りに上昇（価格は下落）圧力が働く可能性があります。ただし当面は、米国の利上げ打ち止め観測がプラスに働くと見られます。また、米国の貿易政策などが投資対象国の債券市場並びに為替市場に重しとなる恐れがあるため、当社ではこれらの動向を引き続き注視していきます。

ブラジルでは、2019年1月1日に就任したボルソナロ大統領は「小さな政府」を志向しており、前政権の構造改革を引き継ぐ意向です。同国経済の最大の課題は財政健全化であり、新政権がいかにこの問題に取り組むかが、中長期的なブラジル債券市場の見通しにとり鍵となると見えています。メキシコでは、米国の利上げ停止観測を背景に、利上げ圧力が後退しています。インドネシアでは、インフレ率が落ち着いている上、足元5%超で推移している経済成長率は債券と為替の両市場にとりプラス材料と言えます。また、インドネシア中央銀行はルピア相場の動向を引き続き注視していく姿勢を示しており、今後ルピア相場が大幅に下落した場合には一段の利上げの可能性も考えられます。インドでは、インド準備銀行（中央銀行）が2月の金融政策会合で利下げに踏み切り、政策スタンスを「調整された引き締め」から「中立」に変更しました。インフレ率は落ち着いており、年内に追加利下げの可能性もあると考えます。マレーシアでは、インフレ率は落ち着いており、当面は金融政策の変更はないと見えています。

### <HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン（毎月決算型）>

「HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド」への投資を通じて、投資対象としている先進国と新興国の債券に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。

### <HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド>

引き続き経済ファンダメンタルズが良好な国への投資を行います（投資環境の変化に応じて、今後、投資対象市場を変更することがあります）。投資戦略としては、米国の金融政策などの外部環境に引き続き留意しつつ、投資対象国の債券および通貨のバリュエーションを勘案し、選別的な投資を継続していきます。

◎1万口当たりの費用明細

項目	作成期間(第91期～第96期)		項目の概要
	2018/8/18～2019/2/18		
	金額	比率	
(a)信託報酬	円 55	% 0.870	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(28)	(0.438)	ファンドの運用等の対価 (運用委託先への報酬が含まれます。)
( 販 売 会 社 )	(26)	(0.411)	分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口内でのファンドの管理等の対価
( 受 託 会 社 )	( 1 )	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	2	0.035	(b)その他費用＝作成期中のその他費用／作成期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 1 )	(0.022)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.003)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
( そ の 他 )	( 1 )	(0.010)	振替制度にかかる費用、印刷業者に支払う法定書類にかかる費用等
合計	57	0.905	
作成期中の平均基準価額は、6,346円です。			

(注) 作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、「(b)その他費用」は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

(注) 「(b)その他費用」の「(その他)」には、債券売却時に支払った外国税(1万口当たり0円)が含まれます。

◎親投資信託受益証券の設定、解約状況(2018年8月18日から2019年2月18日まで)

決 算 期	第 9 1 期 ～ 第 9 6 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド	千口 4,816	千円 6,282	千口 1,521,105	千円 2,009,895

(注) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2018年8月18日から2019年2月18日まで）

親投資信託における当作成期中の利害関係人との取引状況

区 分	第 91 期 ～ 第 96 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,247	百万円 -	% -	百万円 3,268	百万円 130	% 4.0

平均保有割合96.2%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

（注）単位未満は切捨て。

\*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

親投資信託残高

2019年2月18日現在

種 類	第15作成期末		第 16 作 成 期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド	千口 7,538,712	千口 6,022,423	千口 8,198,927	千円 8,198,927

（注）単位未満は切捨て。

◎投資信託財産の構成

2019年2月18日現在

項 目	第 16 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド	千円 8,198,927	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,272	0.0
投 資 信 託 財 産 総 額	8,202,199	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

（注）HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（8,483,817千円）の投資信託財産総額（8,597,888千円）に対する比率は98.7%です。

（注）外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=110.54円、1カナダドル=83.51円、1メキシコペソ=5.75円、1ブラジルリアル=29.86円、1ノルウェークローネ=12.81円、1オーストラリアドル=79.03円、1ニュージーランドドル=76.05円、1マレーシアリング=27.13円、100インドネシアルピア=0.78円、1南アフリカランド=7.86円です。



◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年9月18日) (2018年10月17日) (2018年11月19日) (2018年12月17日) (2019年1月17日) (2019年2月18日)

項 目	第91期末	第92期末	第93期末	第94期末	第95期末	第96期末
(A) 資 産	9,359,046,234円	9,186,846,279円	8,851,191,932円	8,513,857,645円	8,189,821,087円	8,202,199,436円
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド(評価額)	9,284,934,481	9,144,000,413	8,809,713,636	8,465,719,775	8,184,529,603	8,198,927,852
未 収 入 金	74,111,753	42,845,866	41,478,296	48,137,870	5,291,484	3,271,584
(B) 負 債	125,542,060	91,544,358	90,307,680	93,446,733	50,437,931	48,519,858
未 払 収 益 分 配 金	36,897,817	35,682,269	34,418,515	33,170,070	32,332,019	31,879,068
未 払 解 約 金	74,111,753	42,845,866	41,478,296	48,137,870	5,291,484	3,271,584
未 払 信 託 報 酬	14,323,963	12,623,919	13,817,416	11,379,676	11,882,329	12,275,973
そ の 他 未 払 費 用	208,527	392,304	593,453	759,117	932,099	1,093,233
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	9,233,504,174	9,095,301,921	8,760,884,252	8,420,410,912	8,139,383,156	8,153,679,578
元 本	14,759,127,018	14,272,907,781	13,767,406,106	13,268,028,038	12,932,807,618	12,751,627,282
次 期 繰 越 損 益 金	△ 5,525,622,844	△ 5,177,605,860	△ 5,006,521,854	△ 4,847,617,126	△ 4,793,424,462	△ 4,597,947,704
(D) 受 益 権 総 口 数	14,759,127,018口	14,272,907,781口	13,767,406,106口	13,268,028,038口	12,932,807,618口	12,751,627,282口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,256円	6,372円	6,363円	6,346円	6,294円	6,394円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(注) 当ファンドの第91期首元本額は15,460,756,296円、第91～96期中追加設定元本額は9,999,210円、第91～96期中一部解約元本額は2,719,128,224円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

## ◎損益の状況

	自2018年8月18日 至2018年9月18日	自2018年 9月19日 至2018年10月17日	自2018年10月18日 至2018年11月19日	自2018年11月20日 至2018年12月17日	自2018年12月18日 至2019年 1月17日	自2019年1月18日 至2019年2月18日
項 目	第 91 期	第 92 期	第 93 期	第 94 期	第 95 期	第 96 期
(A) 有価証券売買損益	△ 49,726,784円	213,732,951円	35,246,465円	21,140,718円	△ 24,496,524円	172,340,314円
売 買 益	3,401,064	218,958,574	40,146,423	25,051,084	1,310,974	173,445,220
売 買 損	△ 53,127,848	△ 5,225,623	△ 4,899,958	△ 3,910,366	△ 25,807,498	△ 1,104,906
(B) 信託報酬等	△ 14,532,490	△ 12,807,696	△ 14,018,565	△ 11,545,340	△ 12,055,311	△ 12,437,107
(C) 当期損益金(A+B)	△ 64,259,274	200,925,255	21,227,900	9,595,378	△ 36,551,835	159,903,207
(D) 前期繰越損益金	△3,529,031,734	△3,509,649,457	△3,224,855,373	△3,119,518,434	△3,062,870,316	△3,087,370,631
(E) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△1,895,434,019 ( 664,653,296)	△1,833,199,389 ( 642,810,349)	△1,768,475,866 ( 620,088,499)	△1,704,524,000 ( 597,639,717)	△1,661,670,292 ( 582,585,152)	△1,638,601,212 ( 574,468,495)
(売買損益相当額)	(△2,560,087,315)	(△2,476,009,738)	(△2,388,564,365)	(△2,302,163,717)	(△2,244,255,444)	(△2,213,069,707)
(F) 計 (C+D+E)	△5,488,725,027	△5,141,923,591	△4,972,103,339	△4,814,447,056	△4,761,092,443	△4,566,068,636
(G) 収益分配金	△ 36,897,817	△ 35,682,269	△ 34,418,515	△ 33,170,070	△ 32,332,019	△ 31,879,068
次期繰越損益金(F+G)	△5,525,622,844	△5,177,605,860	△5,006,521,854	△4,847,617,126	△4,793,424,462	△4,597,947,704
追加信託差損益金 (配当等相当額)	( 1,895,434,019) ( 664,662,922)	(△1,833,199,389) ( 642,811,393)	(△1,768,475,866) ( 620,089,830)	(△1,704,524,000) ( 597,640,767)	(△1,661,670,292) ( 582,586,462)	(△1,638,601,212) ( 574,469,782)
(売買損益相当額)	(△2,560,096,941)	(△2,476,010,782)	(△2,388,565,696)	(△2,302,164,767)	(△2,244,256,754)	(△2,213,070,994)
分配準備積立金	745,629,336	725,690,712	698,262,434	666,790,245	644,155,532	641,450,813
繰越損益金	△4,375,818,161	△4,070,097,183	△3,936,308,422	△3,809,883,371	△3,775,909,702	△3,600,797,305

(注) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額をいいます。

(注) 第91期計算期間末における費用控除後の配当等収益(32,093,575円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(664,662,922円)および分配準備積立金(750,433,578円)より分配対象収益は1,447,190,075円(10,000口当たり980円)であり、うち36,897,817円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注) 第92期計算期間末における費用控除後の配当等収益(39,615,643円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(642,811,393円)および分配準備積立金(721,757,338円)より分配対象収益は1,404,184,374円(10,000口当たり983円)であり、うち35,682,269円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注) 第93期計算期間末における費用控除後の配当等収益(31,837,998円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(620,089,830円)および分配準備積立金(700,842,951円)より分配対象収益は1,352,770,779円(10,000口当たり982円)であり、うち34,418,515円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注) 第94期計算期間末における費用控除後の配当等収益(26,187,769円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(597,640,767円)および分配準備積立金(673,772,546円)より分配対象収益は1,297,601,082円(10,000口当たり977円)であり、うち33,170,070円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注) 第95期計算期間末における費用控除後の配当等収益(25,987,366円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(582,586,462円)および分配準備積立金(650,500,185円)より分配対象収益は1,259,074,013円(10,000口当たり973円)であり、うち32,332,019円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注) 第96期計算期間末における費用控除後の配当等収益(37,942,279円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(574,469,782円)および分配準備積立金(635,387,602円)より分配対象収益は1,247,799,663円(10,000口当たり978円)であり、うち31,879,068円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

(注) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、11,108,617円です。

## ◎分配金のお知らせ

	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
1万口当たり分配金（税込み）	25円	25円	25円	25円	25円	25円

- ◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。  
 普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。  
 元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの部分は普通分配となります。元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## ◎分配原資の内訳

（単位：1万口当たり・税引前）

	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
当期分配金	25円	25円	25円	25円	25円	25円
（対基準価額比率）	0.398%	0.391%	0.391%	0.392%	0.396%	0.389%
当期の収益	21円	25円	23円	19円	20円	25円
当期の収益以外	3円	—	1円	5円	4円	—
翌期繰越分配対象額	955円	958円	957円	952円	948円	953円

- ◇「（対基準価額比率）」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率です。この値はファンドの収益率を表すものではない点にご留意ください。
- ◇「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに住民税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務の専門家等にご確認されることをお勧めします。

◆親投資信託「HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド」の運用状況  
第8期（2018年2月20日～2019年2月18日）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	先進国通貨建債券および新興国通貨建債券に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要運用対象	今後の世界経済の成長のけん引役になることが期待される国（ニューリーダー）の債券を中心に投資します。
組入制限	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期騰落率	債券	債券	純資産額
			組入比率	先物比率	
	円	%	%	%	百万円
第4期（2015年2月17日）	14,184	13.1	93.6	—	72,596
第5期（2016年2月17日）	12,101	△14.7	96.5	—	44,247
第6期（2017年2月17日）	13,268	9.6	93.2	—	23,963
第7期（2018年2月19日）	13,611	2.6	93.8	—	13,186
第8期（2019年2月18日）	13,614	0.0	93.3	—	8,540

（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

（注）「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期中の基準価額等の推移

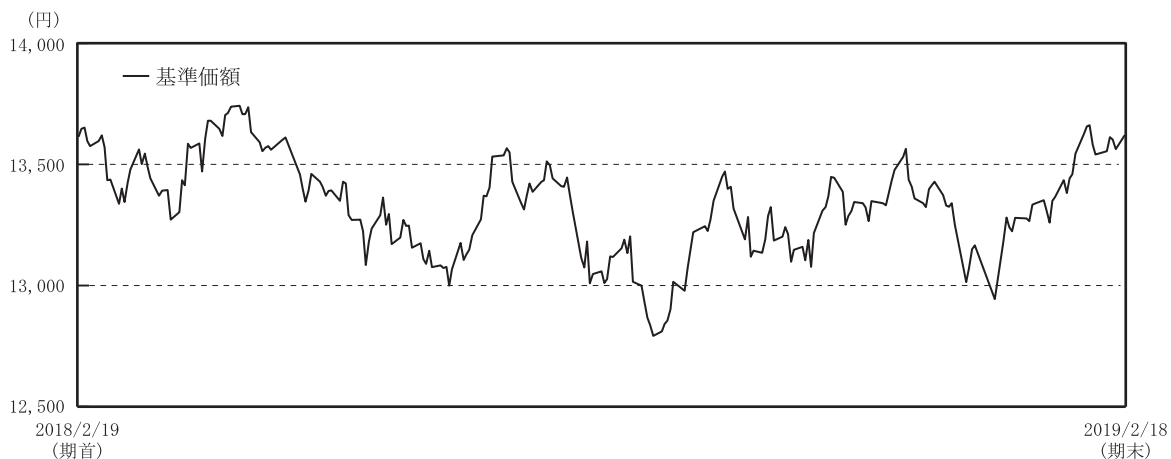
年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	円	騰 落 率		
(期 首) 2018年 2月19日	13,611	—	93.8	—
2月末	13,567	△0.3	94.4	—
3月末	13,563	△0.4	94.2	—
4月末	13,556	△0.4	93.7	—
5月末	13,177	△3.2	93.2	—
6月末	13,061	△4.0	93.6	—
7月末	13,429	△1.3	93.7	—
8月末	13,010	△4.4	93.3	—
9月末	13,345	△2.0	93.0	—
10月末	13,182	△3.2	92.6	—
11月末	13,471	△1.0	92.3	—
12月末	13,160	△3.3	93.1	—
2019年 1月末	13,454	△1.2	93.9	—
(期 末) 2019年 2月18日	13,614	0.0	93.3	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期の運用状況と今後の運用方針

1. 基準価額等の推移について (第8期：2018年2月20日～2019年2月18日)



## 2. 基準価額の主な変動要因

### <上昇要因>

ブラジル債券、オーストラリア債券などへの投資効果（利子収入と債券価格の上昇）が基準価額にプラスに寄与しました。

### <下落要因>

インドネシア債券、メキシコ債券の価格下落（利回り上昇）がマイナス要因となりました。また、為替では投資対象国の通貨が総じて対円で下落し、基準価額を押し下げました。

## 3. 投資環境について

### 【債券市況】

当期の債券市場は、投資対象国により異なる動きとなりました。

先進国債券市場は、オーストラリアおよびニュージーランドでは、期を通じて利回りが低下（価格は上昇）基調となりました。カナダおよびノルウェーは期初から10月初旬まで利回りが上昇（価格は下落）した後に低下に転じました。2018年末以降は、米連邦準備制度理事会（FRB）がハト派的スタンスに傾斜し、原油価格が反落する中で、先進国国債は期末まで全般的に利回りが低下（価格は上昇）しました。

新興国債券市場は、全般的に期初から9月～10月にかけて利回りは上昇（価格は下落）傾向となりました。この間は、米国の利上げに伴い、新興国からの資金流出懸念が高まりました。2018年末以降は、米国の金利先高感の後退、原油価格の反落などを受けて、全般的に利回りは低下（価格は上昇）しました。特にブラジルは利回りの低下が目立ちました。同国では、10月の大統領選挙で市場寄りのボルソナロ氏が選出され、2019年1月に発足した新政権の年金を含む社会保障制度改革に取り組む姿勢が市場で好感されました。

### 【為替相場】

投資対象国の通貨は対円で、期初から2018年末までは概ね下落傾向となりました。2018年は投資家のリスク選好度が低下する中で、安全資産とされる円が買われやすい展開となり、投資対象国の通貨は対円で弱含みしました。2019年に入ると、投資家のリスク選好度が持ち直し、投資対象国の通貨は上昇に転じ、米国の金利先高感の後退を受けて、特に新興国通貨の対円での上昇が目立ちました。

## 4. ポートフォリオについて

国別組入比率は、経済・市場環境を考慮し、先進国債券については、当期は投資対象国の見直しを行い、新たに欧州地域よりノルウェー債券を組み入れると同時に、それまで14～16%程度で組み入れていたニュージーランド債券を5%程度に引き下げました。ノルウェー債券は10%程度の組入れとしました。その他、オーストラリア債券の組入比率は14～16%程度、カナダ債券を16～19%程度に維持しました。

新興国債券においても投資対象国の見直しをした結果、南アフリカ債券を新たに組み入れる一方、ブラジル債券、メキシコ債券の組入比率を引き下げました。ブラジル債券については、経済ファンダメンタルズが改善したとの見方のもと、期初の12%程度から14%程度まで徐々に組入比率を引き上げましたが、南アフリカの組入れにあたり11%程度に引き下げました。メキシコ債券は9～14%程度、南アフリカ債券は4～6%程度の組入れとしました。その他、インドネシア債券とマレーシア債券は10～12%程度、インド債券\*は4～6%程度に維持しました。

また、期を通して、ポートフォリオ全体でデュレーションを5～6年程度、平均格付けをA～A+程度としました。

\*ルクセンブルク籍のインド債券ファンドを保有することで、インド債券への実質的な投資を行いました。

## 5. 今後の運用方針

投資対象国のうち、オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、ノルウェーは米国の債券利回りと連動性が高く、今後、米国での追加利上げや米国国債利回りの上昇に伴い、国債利回りに上昇（価格は下落）圧力が働く可能性があります。ただし当面は、米国の利上げ打ち止め観測がプラスに働くと見られます。また、米国の貿易政策などが投資対象国の債券市場並びに為替市場に重しとなる恐れがあるため、当社ではこれらの動向を引き続き注視していきます。

ブラジルでは、2019年1月1日に就任したボルソナロ大統領は「小さな政府」を志向しており、前政権の構造改革を引き継ぐ意向です。同国経済の最大の課題は財政健全化であり、新政権がいかにこの問題に取り組むかが、中長期的なブラジル債券市場の見通しにとり鍵となると見えています。メキシコでは、米国の利上げ停止観測を背景に、利上げ圧力が後退しています。インドネシアでは、インフレ率が落ち着いている上、足元5%超で推移している経済成長率は債券と為替の両市場にとりプラス材料と言えます。また、インドネシア中央銀行はルピア相場の動向を引き続き注視していく姿勢を示しており、今後ルピア相場が大幅に下落した場合には一段の利上げの可能性も考えられます。インドでは、インド準備銀行（中央銀行）が2月の金融政策会合で利下げに踏み切り、政策スタンスを「調整された引き締め」から「中立」に変更しました。インフレ率は落ち着いており、年内に追加利下げの可能性もあると考えます。マレーシアでは、インフレ率は落ち着いており、当面は金融政策の変更はないと見えています。

引き続き経済ファンダメンタルズが良好な国への投資を行います（投資環境の変化に応じて、今後、投資対象市場を変更することがあります）。投資戦略としては、米国の金融政策などの外部環境に引き続き留意しつつ、投資対象国の債券および通貨のバリュエーションを勘案し、選別的な投資を継続していきます。

### ◎1万口当たりの費用明細（2018年2月20日から2019年2月18日まで）

項目	金額	比率
(a) その他費用	14円	0.106%
（保管費用）	（6）	（0.046）
（その他）	（8）	（0.059）
合計	14	0.106

- ・期中のマザーファンドの平均基準価額は13,331円です。
- ・各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しております。なお、費用項目の概要については、6ページをご参照ください。
- ・「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均価額で除して100を乗じたものです。
- ・「（その他）」には、債券売却時に支払った外国税（1万口当たり7円）が含まれます。

◎当期中の売買及び取引の状況（2018年2月20日から2019年2月18日まで）

(1) 公社債

			買 付 額	売 付 額
外       国	カナダ	国債証券	千カナダドル 2,579	千カナダドル 8,753
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 25,039	千メキシコペソ 140,975
	ブラジル	国債証券	千ブラジルリアル 15,655	千ブラジルリアル 25,430 (5,300)
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 81,808	千ノルウェークローネ 17,748
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル -	千オーストラリアドル 10,540
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル -	千ニュージーランドドル 21,774
	マレーシア	国債証券	千マレーシアリング 7,020	千マレーシアリング 20,571
	インドネシア	国債証券	千インドネシアルピア 53,679,000	千インドネシアルピア 133,525,291
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカランド 77,317	千南アフリカランド 14,818

(注) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
外国	米 国	HGIF INDIA FIXED INCOME ZD	口 70,000	千米ドル 783	口 175,000	千米ドル 1,796

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。



◎利害関係人との取引状況（2018年2月20日から2019年2月18日まで）

当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 6,667	百万円 —	% —	百万円 11,148	百万円 287	% 2.6

(注) 単位未満は切捨て。

\*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細（2019年2月18日現在）

外国（外貨建）公社債

(A) 債券種類別開示

区 分	当 期						末		
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率			
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満	
カナダ	千カナダドル 14,483	千カナダドル 17,939	千円 1,498,099	% 17.5	% —	% 7.8	% 8.0	% 1.8	
メキシコ	千メキシコペソ 149,108	千メキシコペソ 145,713	837,854	9.8	—	8.0	—	1.8	
ブラジル	千ブラジルリアル 28,750	千ブラジルリアル 30,472	909,895	10.7	10.7	3.1	1.8	5.7	
ノルウェー	千ノルウェークローネ 60,100	千ノルウェークローネ 63,050	807,677	9.5	—	0.6	8.9	—	
オーストラリア	千オーストラリアドル 12,400	千オーストラリアドル 14,787	1,168,693	13.7	—	8.5	5.2	—	
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 4,936	千ニュージーランドドル 5,697	433,301	5.1	—	4.1	1.0	—	
マレーシア	千マレーシアリング 33,400	千マレーシアリング 33,405	906,304	10.6	—	5.4	5.2	—	
インドネシア	千インドネシアルピア 116,253,000	千インドネシアルピア 120,136,162	937,062	11.0	—	8.2	2.4	0.4	
南アフリカ	千南アフリカランド 65,000	千南アフリカランド 60,201	473,183	5.5	5.5	4.0	1.6	—	
合 計	—	—	7,972,071	93.3	16.2	49.6	34.1	9.7	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(注) BB格以下組入比率は、S&Pグローバル・レーティングの格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

## (B) 個別銘柄開示

銘柄名	当期末					
	種類	利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(カナダ)		%	千カナダドル	千カナダドル	千円	
CAN 0.75% 05/01/2019	国債証券	0.75	1,800	1,796	150,051	2019/5/1
CAN 10.5% 03/15/2021		10.5	3,331	3,916	327,049	2021/3/15
CAN 2.75% 12/01/2048		2.75	1,000	1,130	94,366	2048/12/1
CAN 5% 06/01/2037		5.0	54	77	6,467	2037/6/1
CAN 5.75% 06/01/2029		5.75	1,102	1,492	124,647	2029/6/1
CAN 5.75% 06/01/2033		5.75	979	1,429	119,415	2033/6/1
CAN 8% 06/01/2023		8.0	317	397	33,185	2023/6/1
CAN 8% 06/01/2027		8.0	2,600	3,815	318,604	2027/6/1
CAN 9.75% 06/01/2021		9.75	3,300	3,883	324,311	2021/6/1
小計	—	—	—	—	1,498,099	—
(メキシコ)			千メキシコペソ	千メキシコペソ		
MBONO 10% 12/05/2024	国債証券	10.0	9,808	10,631	61,132	2024/12/5
MBONO 7.5% 06/03/2027		7.5	20,000	19,025	109,398	2027/6/3
MBONO 7.75% 11/13/2042		7.75	26,800	24,089	138,517	2042/11/13
MBONO 8% 06/11/2020		8.0	27,000	26,934	154,875	2020/6/11
MBONO 8.5% 05/31/2029		8.5	35,500	35,716	205,370	2029/5/31
MBONO 8.5% 11/18/2038		8.5	30,000	29,314	168,560	2038/11/18
小計	—	—	—	—	837,854	—
(ブラジル)			千ブラジルレアル	千ブラジルレアル		
NTN-F 10% 01/01/2021	国債証券	10.0	15,600	16,405	489,855	2021/1/1
NTN-F 10% 01/01/2023		10.0	4,900	5,218	155,827	2023/1/1
NTN-F 10% 01/01/2025		10.0	5,900	6,318	188,655	2025/1/1
NTN-F 10% 01/01/2027		10.0	850	912	27,242	2027/1/1
NTN-F 10% 01/01/2029		10.0	1,500	1,617	48,313	2029/1/1
小計	—	—	—	—	909,895	—
(ノルウェー)			千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
NGB 1.75% 02/17/2027	国債証券	1.75	3,700	3,759	48,152	2027/2/17
NGB 2% 05/24/2023		2.0	15,000	15,460	198,049	2023/5/24
NGB 3.75% 05/25/2021		3.75	41,400	43,831	561,475	2021/5/25
小計	—	—	—	—	807,677	—
(オーストラリア)			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
ACGB 4.5% 04/21/2033	国債証券	4.5	2,789	3,551	280,678	2033/4/21
ACGB 4.75% 04/21/2027		4.75	4,697	5,664	447,657	2027/4/21
ACGB 5.5% 04/21/2023		5.5	759	875	69,217	2023/4/21
ACGB 5.75% 05/15/2021		5.75	407	442	34,993	2021/5/15
ACGB 5.75% 07/15/2022		5.75	3,748	4,253	336,147	2022/7/15
小計	—	—	—	—	1,168,693	—
(ニュージーランド)			千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
NZGB 2.75% 04/15/2037	国債証券	2.75	700	720	54,788	2037/4/15
NZGB 4.5% 04/15/2027		4.5	3,250	3,853	293,072	2027/4/15
NZGB 5.5% 04/15/2023		5.5	791	910	69,218	2023/4/15
NZGB 6% 05/15/2021		6.0	195	213	16,221	2021/5/15
小計	—	—	—	—	433,301	—

銘柄名	当 期 末					
	種類	利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(マレーシア)		%	千マレーシアリング	千マレーシアリング	千円	
MGS 3.62% 11/30/2021	国債証券	3.62	2,000	2,003	54,352	2021/11/30
MGS 3.795% 09/30/2022		3.795	14,400	14,443	391,844	2022/9/30
MGS 3.899% 11/16/2027		3.899	17,000	16,959	460,107	2027/11/16
小 計		—	—	—	—	906,304
(インドネシア)			千インドネシアルピア	千インドネシアルピア		
INDOGB 10.5% 07/15/2038	国債証券	10.5	7,200,000	8,614,295	67,191	2038/7/15
INDOGB 11.5% 09/15/2019		11.5	4,079,000	4,200,594	32,764	2019/9/15
INDOGB 12.9% 06/15/2022		12.9	22,770,000	26,244,929	204,710	2022/6/15
INDOGB 6.125% 05/15/2028		6.125	30,000,000	26,328,300	205,360	2028/5/15
INDOGB 8.375% 03/15/2034		8.375	18,631,000	18,728,067	146,078	2034/3/15
INDOGB 9% 03/15/2029		9.0	26,287,000	27,935,720	217,898	2029/3/15
INDOGB 9.75% 05/15/2037		9.75	7,286,000	8,084,254	63,057	2037/5/15
小 計	—	—	—	—	937,062	—
(南アフリカ)			千南アフリカランド	千南アフリカランド		
SAGB 10.5% 12/21/2026	国債証券	10.5	3,000	3,272	25,718	2026/12/21
SAGB 6.75% 03/31/2021		6.75	17,000	16,873	132,625	2021/3/31
SAGB 8.75% 02/28/2048		8.75	45,000	40,055	314,838	2048/2/28
小 計	—	—	—	—	473,183	—
合 計	—	—	—	—	7,972,071	—

(注) 邦貨換算金額は、期末現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

#### 外国投資信託証券

ファンド名	期首(前期末)	当 期 末				
	口 数	口 数	評価額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(米国)			千米ドル	千円	%	
HGIF INDIA FIXED INCOME ZD	404,000	299,000	3,061	338,446	4.0	
合計	証券数、金額	404,000	299,000	3,061	338,446	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<4.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) —印は組入れなし。

◎投資信託財産の構成

2019年2月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	7,972,071	92.7
投 資 証 券	338,446	3.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	287,371	3.4
投 資 信 託 財 産 総 額	8,597,888	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 期末における外貨建純資産 (8,483,817千円) の投資信託財産総額 (8,597,888千円) に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=110.54円、1カナダドル=83.51円、1メキシコペソ=5.75円、1ブラジルレアル=29.86円、1ノルウェークローネ=12.81円、1オーストラリアドル=79.03円、1ニュージーランドドル=76.05円、1マレーシアリング=27.13円、100インドネシアルピア=0.78円、1南アフリカランド=7.86円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年2月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	8,738,906,310円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	97,360,518
公 社 債(評価額)	7,972,071,983
投 資 証 券(評価額)	338,446,950
未 収 入 金	195,220,023
未 収 利 息	134,519,648
前 払 費 用	1,287,188
(B) 負 債	198,718,295
未 払 金	195,446,711
未 払 解 約 金	3,271,584
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	8,540,188,015
元 本	6,273,195,066
次 期 繰 越 損 益 金	2,266,992,949
(D) 受 益 権 総 口 数	6,273,195,066口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,614円

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

《注記事項》

※期首元本額	9,688,624,492円
期中追加設定元本額	18,414,135円
期中一部解約元本額	3,433,843,561円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額	
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(毎月決算型)	6,022,423,867円
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(資産成長型)	250,771,199円

◎損益の状況

自2018年2月20日  
至2019年2月18日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	631,959,978円
受 取 配 当 金	36,786,384
受 取 利 息	595,220,215
そ の 他 収 益 金	2
支 払 利 息	△46,623
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△717,321,914
売 買 益	164,148,914
売 買 損	△881,470,828
(C) 信 託 報 酬 等	△10,990,379
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△96,352,315
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	3,498,319,265
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	6,160,183
(G) 解 約 差 損 益 金	△1,141,134,184
(H) 計 (D+E+F+G)	2,266,992,949
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	2,266,992,949

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等の主なものは、保管費用等です。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◆お知らせ◆

<約款変更のお知らせ> ありません。  
<その他のお知らせ> ありません。